

昭和40年水戸市消費者物価指数の概況

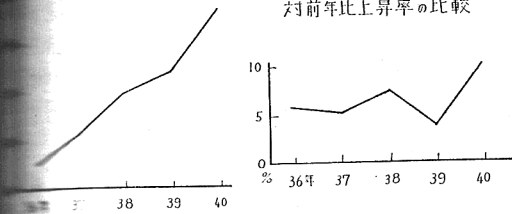
概況

前年平均の水戸市消費者物価指数は、総合指数で130.1となり、39年に比べ10.2%の上昇となつた。このうち、39年の対前年上昇率3.8%を倍以上も上回り、40年が最も高いものである。

消費者物価が、このように大幅に上昇したのは、37年から高騰し、夏場には低落したが、9月にまた高騰したこと、年初めに消費者米価と医療費の改訂されたこと、生鮮魚介、被服なども大きく上昇したためである。

消費者物価指数の推移
(水戸市 35年=100)

対前年比上昇率の比較

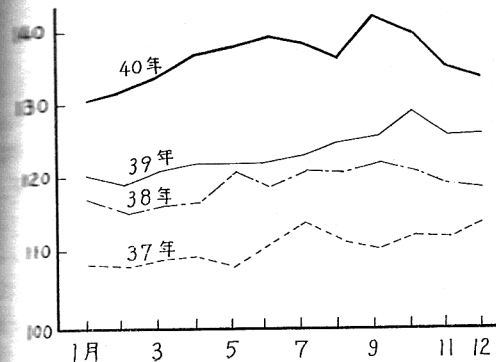


2 年間の推移

総合指数の年間の動きを概観すると、年初には消費者米価と医療費の改訂があつたため3.6%と大きく上がり、4月には野菜が異常乾燥と低温による不作の影響を受けて大幅な上昇となり、加えて4月には前年に引き継いだ食料料がかなり値上がりし、水道料も上がった。このため総合指数は3月の対前月上昇率1.6%に比べ4月の2.2%と前月を上回る上昇となつた。

その後野菜は6月まで値上がりが続いたので、総合指数も更に上昇を続けた。7月と8月には野菜の出回りが減つたため下落したが、9月になつて台風の影響をう

総合指数の推移比較



け、生鮮魚介と野菜が騰貴したため、総合指数は142.5と本年最高となり、前月比4.2%と大幅上昇した。しかし11月には秋野菜の豊富な出回りによつて、総合指数は大幅に低落し、12月も引き続き低下した。このように40年の消費者物価は、前半は上昇を続けたが、後半には大きな騰落を示し、結局年末には3月とほぼ同じ水準まで低落するという結果に終つた。これは野菜の騰落がかなり大きかつたためであるが、37~39年のそれと比較してみると、38年がほぼ同じ傾向を示している。

3 費目別指数の動き

大別した費目について前年平均と比較してみると、食料の11.4%、被服10.8%、雑費9.4%および住居の8.1%といずれも大きく上昇し、わずかに光熱だけが0.8%の上昇にとどまつている。総合指数の対前年上昇率は36年以降で最高のものであつたが、これらの費目別指数では食料、被服および雑費が総合と同じように最高を示し、住居は36年、光熱は37年の最高を下回っている。

費目別の内訳をみると、食料では野菜が47.4%と最も大きく上がり、生鮮魚介20.2%、穀類の14.3%、「カレーライス」、「うどん」、「そば」などの外食関係が12.8%、塩干魚介11.1%、飲料9.3%の上昇が大きかつた。雑費では「診察料」、「入浴料」、「理髪料」などの保健衛生が15.3%、「新聞」、「雑誌」、「映画観覧料」、「洋裁学校月謝」などの教育娯楽が11.6%と上昇し、住居では水道料が40.0%と大幅に上がったほか、家賃の値上がりが19.0%と大きく上昇した。一方39年に高かつた「干しのみ」が値下りしたため乾物が-4.5%、「砂糖」の下落で調味料が-0.1%と前年を下回つた。

4 生鮮食料品を除いてみると

野菜、生鮮魚介などの生鮮食料品を除いた指数によつて前年平均と比較してみると、40年指数は130.1で8.1%の上昇となり、総合指数の上昇を下回っている。また、年間の動きをみても1月に2.3%、9月に1.2%と目立って上がったが、その他の月はいずれも1.0%以下の上昇となつており、生鮮食料品の騰落が総合指数の動きに大きく影響していることがわかる。

5 総合指数の上昇に寄与した割合をみると

総合指数の上昇率10.2%を100とすると、食料は60.3%と半分以上を占め、雑費は18.2%、被服13.5%、住居7.7%となり、光熱は0.3%にすぎない。

生鮮食料品除外指数の推移

	指 数	対 前 年 対 前 月 上 昇 率 (%)
昭和36年平均	103.9	3.9
" 37 "	109.1	5.0
" 38 "	116.1	6.4
" 39 "	120.3	3.6
" 40 "	130.1	8.1
昭和40年1月	127.0	2.3
" 2 "	127.5	0.3
" 3 "	128.2	0.5
" 4 "	129.0	0.6
" 5 "	129.4	0.3
" 6 "	129.3	-0.1
" 7 "	129.8	0.4
" 8 "	130.3	0.4
" 9 "	131.9	1.2
" 10 "	132.7	0.6
" 11 "	133.0	0.2
" 12 "	133.3	0.2

このように、食料の上替が大きく影響しているわけであるが、小費目別にみると穀類18.4%、野菜17.0%、被服13.5%、生鮮魚介10.0%などが大きく、医療品、診察料などの保健医療が8.4%、教養娯楽の6.1%などがこれに次いでおり、消費者米価と野菜の値上がり率が総合指数上昇の中心であったわけである。

6 費目別指数の年間の動き

費目別指数の年間の動きをみると、総合指数とほぼ同じような騰落を示したのは食料指数であり、食料指数の中では野菜指数となつている。

このような傾向は、ウエイトの関係もあるが、食料指数の中でウエイトの最も大きい穀類は1月に消費者米価の値上げが行なわれたため大きく上がったが、その後はゆるやかな上昇となり、7月以降は保合いであつたためとみられる。そこで野菜動きを細かにみると、1月は「キャベツ」、「れんこん」以外の野菜が値上がりしたので47.4%も上昇したが、2月は1.8%とわずかな値上がりにとどまつた。しかし3月、4月は異常乾燥などの影響による不作から28.5%、31.2%と全般的に高くなり、とくに3月は「白菜」「ねぎ」など、4月には「白菜」「キャベツ」、「大根」、「玉ねぎ」、「にんじん」などが大きく値上がりした。5月になると「馬れいしよ」の値上がりが目だつたが、「キャベツ」が前月の値上がり分だけ下がり、その他の野菜に大きな値動きがなかつたので8%の上昇にとどまつた。6月に入つても「キャベツ」の値下がりが続き、「大根」、「玉ねぎ」、「に

んじん」などと、夏野菜なども下がつたが、一方で「馬れいしよ」が引き続き上昇し、「甘しよ」、「ねぎ」なども上がったので17.1%上昇した。7月は「甘しよ」が高かつたほかは全般的に値下がりないし横ばいとなつたので-31.8%と大きく低落し、8月も「大根」、「キャベツ」、「にんじん」などが目立つて上がったが、9月高騰した「甘しよ」が値上がり分だけ低下し、夏野菜なども下がつたので-22.6%と、前月に続き大きく低下した。しかし、9月になると台風の影響などで、「白菜」と「きゅうり」、「なす」、「トマト」などの野菜が大きく値上がりしたため、その他の野菜は下がつたが58.2%と最高の上昇となつた。10月は「キャベツ」、「大根」などが値上がりしたが、「白菜」が好天気であつて豊作となり、大きく下がつたため、-17.5%と低下し、11月には「大根」、「白菜」、「キャベツ」など全面的に下がつたので-52.6%と最も大幅な低落を示した。12月は「白菜」「キャベツ」などに落ち着きがあつたが、「大根」、「馬れいしよ」などが更に値下がりしたので-35.9%と、引き続き大きな低落となつた。

このような野菜の動きに対して、生鮮魚介は1月、2月と上昇したが、3月から6月まで低下を続け、7月、8月らまた上昇となり、9月は一段と上昇して2月と同水準にもどつたが、その後は年末まで低落を続けた。乳卵などは前年の横ばい傾向から、後半は上昇傾向となり、「鶏卵」の値上がりが目立つた。

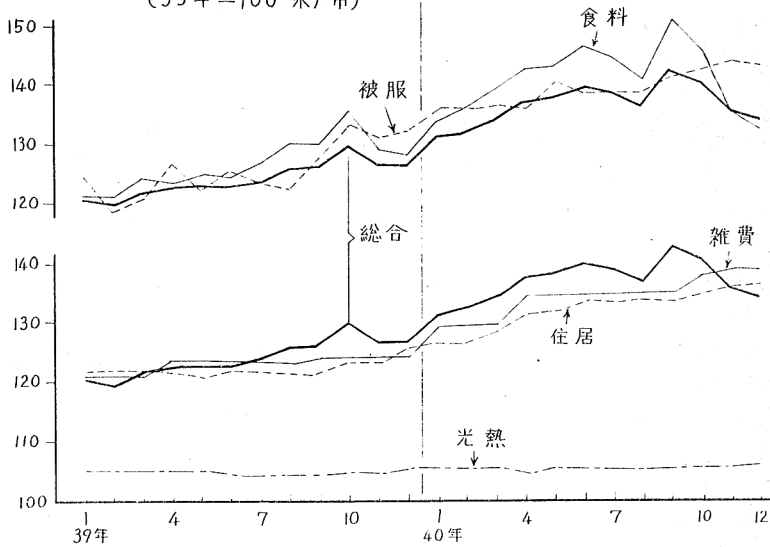
また、肉類では9月以降「牛肉」(ロース)が暴落した。牛肉でも中肉は下がつたので、肉類全体としては9月まで上昇、10月以後はまた前年に近い水準となつた。その他の食料では塩干魚介の低落傾向、果物の9月高、乾物が「干しり」の大幅安によつて10月に下落し、低水準で推移したことなどが目立っている。

住居指数では、4月に水道料の大幅値上げがあつたため2.3%と目立つて上昇したが、その他の月はわずかに上昇にとどまつた。これは家賃の値上がりがつたことと、家具計器のゆるやかな上昇があつたためである。また、住宅修繕では「板ガラス」が5、6月に値上がりし、「角材」、「畳表」なども10~12月にかけて値上がりしている。

被服指数は、年間を通じて上昇を示したが、「洋服代」が1月と4月に「せんたく代」が3月、4月にそれぞれ上がったのと、5月に「一越ちりめん」、人ウール着尺地などが値上がりし、11月に「青皮」が上がつたのが目立っている。

雑費指数では、1月に「医療費」、2月に「タクシー代」、4月に「私立学校授業料」、「洋裁学校月費」などが上がり、10月には「新聞代」、11月には再度の値上げなどがあつたが、指数全体では1月、4月

消費者物価指数
(35年=100 水戸市)



全都市および東京
との比較

物価の上昇率を全都市
と東京と比べてみる
水戸市7.6%,東京都7.2%
水戸市は10.2%とかな

こうに、水戸市の消費者
物価はかなり高い上昇を示し
39年の対前年上昇率
は低率であつた住居と
40年は逆に高かつたこ
とが、物価が大幅に上回つてい
てある。しかし、35年
をとした40年平均の総合指
数で水戸市の136.6に対し、

東京都は135.1となつており、35年に対す
る差は大きな差はみられず、37年、38年の上昇率

が低かつたためとみられる。

品目別指数の対前年上昇率比較 (40年)

	水戸市	全都市	東京都
総合	10.2%	7.6%	7.2%
食料	11.4	10.1	9.7
住居	8.1	5.5	3.7
被服	10.8	3.9	3.1
雑費	9.4	7.1	7.1

対前年上昇率の比較 (総合)

	水戸市	全都市	東京都
36年	5.7%	5.3%	5.2%
37年	5.2	6.8	6.7
38年	7.5	7.6	7.9
39年	3.8	3.8	4.0
40年	10.2	7.6	7.2

消費者物価指数についてのあらまし

作成の目的

消費者物価指数は、都市に居住する非農林漁家世帯
の消費生活に影響を及ぼす物価水準の変動を把握する
ことを目的とし、毎月作成している。

指数の種類

指数は家計調査における消費支出項目分類に見合う
場合、大分類(5)、中分類(4)の3段階27種について作成
している。

資料

指数計算には、小売物価統計調査と家計調査が共通
して行なわれる水戸市に関する資料を用い、価格資料
は小売物価統計調査から、ウェイト資料は家計調査か
ら得ている。

4 算 式

つぎに掲げる基準時加重相対法算式(ラスパイレソ
型の変型)を用いる。

$$\frac{\sum \frac{P_i}{i_0} i_0^t}{\sum i_0^t}$$

P_i は品目別基準価格を、 i_0^t は同じく比較時価格を、
 i_0^t は基準時における品目別総支出金額の比率を、 \sum
は当該指数に含まれる品目のすべてにわたる総和を示
す。

すなわち、指数は品目ごとに比較時価格の基準時価
格に対する価格比を計算し、これを品目別総支出金額
をウェイトとして、品目について、加重算術平均して
得る。

5 基準時

比較のための基準時は、昭和35年（歴年）をとり、指数は同年を100として表示する。

6 基準時価格

基準時価格は、小売物価統計調査による品目別の昭和35年における月別小売価格の単純算術平均である。

7 比較時価格

小売物価統計調査による品目別の月別結果を用いる。

8 ウェイト

基準時（昭和35年）における家計調査の品目別支出金額から作成する。ただし、本県においては、昭和35年に家計調査が行なわれていないので、地縁性と消費性向を考慮し、仙台市、高崎市、千葉市の昭和34年全国消費実態調査と、これら3市の昭和35年家計調査の支出金額の比較により、水戸市の昭和34年全国消費実態調査の支出金額を修正して、昭和35年水戸市家計調査の費目別支出金額を作成した。品目別ウェイトは水戸市費目別支出金額と3市の品目別支出金額の比から算定した。

なお、ウェイトのうち季節品目（生鮮魚介、野菜、果物に属する品目）については、月別支出金額がごとくに異なるウェイトを使用することとし、3市の平均月別ウェイトから水戸市の品目別、月別ウェイトを作成した。

9 採用品目
小売物価統計調査の調査品目のうち 335品目を採用している。

消費者物価指数

水戸市

昭和35年=100

		総合	食料	住居	光熱	被服	雑費
指 数	昭和36年	105.7	106.6	110.7	99.5	102.6	104.0
	37	111.2	110.5	118.4	103.4	113.1	110.6
	38	119.5	121.1	119.4	104.1	120.8	118.7
	39	124.0	126.7	121.9	104.4	125.8	122.4
	40	136.6	141.2	131.8	105.2	139.4	133.9
対前 年比 (%)	昭和36年	5.7	6.6	10.7	-0.5	2.6	4.0
	37	5.2	3.7	7.0	3.9	10.2	6.3
	38	7.5	9.6	0.8	0.7	6.8	7.3
	39	3.8	4.6	2.1	0.3	4.1	3.1
	40	10.2	11.4	8.1	0.8	10.8	9.4
月 別 指 数	40年1月	r 130.9	134.1	126.1	105.2	r 136.1	128.9
	2	r 132.1	136.3	r 126.1	105.2	r 135.9	129.7
	3	r 134.2	139.6	r 128.2	105.1	r 136.4	129.1
	4	r 137.1	143.0	r 131.2	104.3	r 136.2	134.7
	5	r 138.0	143.5	r 131.8	105.1	r 140.5	134.1
	6	r 139.7	146.6	r 133.1	105.1	r 138.8	134.7
	7	r 138.7	144.9	r 133.0	105.1	r 138.9	134.3
	8	r 136.7	141.1	r 133.0	105.1	r 138.9	134.4
	9	r 142.5	151.1	r 133.4	105.3	r 141.3	134.8
	10	r 140.5	145.9	r 134.6	105.3	r 142.6	137.7
	11	r 135.5	135.7	r 135.6	105.5	r 144.0	138.4
	12	134.0	132.7	135.9	105.9	143.6	138.7

(注) rは訂正数字を示す。

費目別消費者物価指数と前年比較表

費目	昭和40年平均	年平均対前年比		上昇寄与率	
		39/38 (%)	40/39 (%)	39/38 (%)	40/39 (%)
合計	136.6	3.8	10.2	100.0	100.0
食料	141.2	4.6	11.4	62.4	60.3
穀類	129.1	2.6	14.3	10.1	18.4
その他の食料	145.9	5.2	10.6	52.3	41.9
魚介	189.8	6.1	17.7	—	—
生鮮魚介	205.6	5.9	20.2	5.3	10.0
塩干魚介	155.0	6.2	11.1	2.4	2.0
肉類	135.6	7.9	1.8	5.5	0.4
乳卵	107.6	-5.2	2.7	-5.3	0.8
野菜	232.3	8.6	47.4	8.7	17.0
乾物	151.1	38.7	-4.5	10.8	-0.6
加工食品	145.3	3.2	7.9	3.7	3.1
調味料	117.2	2.6	-0.1	3.0	-0.0
菓子果物	141.5	8.2	3.3	—	—
菓子物	131.2	16.2	3.7	15.4	1.5
果物	161.9	-5.4	5.5	-2.8	1.4
酒類	100.8	1.7	3.2	1.7	1.1
飲料	126.5	-0.3	9.3	-0.1	1.0
外食	164.6	4.1	12.8	4.0	4.2
住居	131.8	2.1	8.1	5.8	7.7
家賃地代	136.6	1.1	19.0	0.5	3.8
住宅修繕	144.0	0.8	0.2	0.8	0.1
水道料	175.0	0	40.0	0	0.3
家具什器	116.9	4.0	7.0	4.5	3.5
光熱	105.2	0.3	0.8	0.4	0.3
被服	139.4	4.1	10.8	14.9	13.5
雑費	133.9	3.1	9.4	16.5	18.2
保健衛生	143.0	1.2	15.3	—	—
保健医療	160.6	-8.4	39.5	-5.3	8.4
美容衛生	132.0	8.5	1.8	5.7	0.5
交通通信	111.9	1.7	3.4	1.0	0.6
文教	144.1	7.2	6.9	8.4	2.5
房具	113.9	4.4	2.2	0.6	0.1
養娯	141.4	3.5	11.6	6.1	6.1
たばこ	100.0	0	0	0	0

消 費 者

(水 戸 市)

年 月	総 合	食 料	穀 類	その他 の食料	魚 介	肉 類	乳 卵	野 菜	乾 物	加 工 食 品	調 味 料	菓 子 果 物	酒 類
昭和36年平均	105.7	106.6	101.0	109.1	121.1	103.5	101.5	129.9	86.5	104.6	104.0	107.2	100.5
〃 37年平均	111.2	110.5	101.9	113.9	128.9	99.3	106.7	124.1	93.9	117.6	109.7	118.0	95.0
〃 38年平均	119.5	121.1	110.0	125.4	152.0	123.5	110.6	145.1	114.2	130.5	114.3	126.6	96.0
〃 39年平均	124.0	126.7	112.9	131.9	161.3	133.2	104.8	157.6	158.4	134.7	117.3	137.0	97.7
〃 40年平均	136.6	141.2	129.1	145.9	189.8	135.6	107.6	232.3	151.1	145.3	117.2	141.5	100.8
昭和40年1月	r 130.9	134.1	126.5	137.1	199.4	134.5	103.1	172.5	147.2	138.2	116.5	122.0	97.7
〃 2月	r 132.1	136.3	128.0	139.5	206.4	134.4	101.5	175.6	152.3	143.1	115.6	123.5	96.0
〃 3月	r 134.2	139.6	128.6	143.9	196.1	133.3	108.5	225.6	146.5	144.5	114.3	132.1	100.5
〃 4月	r 137.1	143.0	128.6	148.5	185.7	133.5	102.5	296.0	148.6	144.3	114.7	138.9	100.0
〃 5月	r 138.0	143.5	128.6	149.3	179.8	132.7	99.6	319.7	148.6	144.3	117.0	137.8	101.0
〃 6月	r 139.7	146.6	129.0	153.4	173.6	132.0	100.1	374.5	150.4	143.8	116.8	143.8	101.0
〃 7月	r 138.7	144.9	130.1	150.7	183.3	136.5	103.6	255.4	152.2	143.8	117.4	171.1	101.0
〃 8月	r 136.7	141.1	130.1	145.4	180.5	140.4	107.8	197.8	152.2	144.5	118.3	159.8	101.0
〃 9月	r 142.5	151.1	130.1	159.3	199.3	143.6	115.8	312.9	156.2	154.6	118.0	162.0	101.0
〃 10月	r 140.5	145.9	130.1	152.0	196.5	134.0	114.2	258.0	152.8	153.4	118.5	148.1	101.0
〃 11月	r 133.5	135.7	130.0	137.9	188.1	134.6	115.8	122.2	152.8	146.3	118.8	133.8	101.0
〃 12月	134.0	132.7	130.0	133.7	189.5	137.2	118.9	78.3	153.4	143.4	120.8	125.0	101.0

(注) rは訂正数字を示す。

価 指 数

(昭和35年=100)

	外食	住居	家賃 地代	住宅 修繕	水道料	家具 什器	光熱	被服	雑費	保健 衛生	交通 通信	教育	文房具	教養 娯楽	たばこ
109.9	109.9	110.7	100.8	131.6	112.5	99.8	99.5	102.6	104.0	103.3	104.0	107.5	101.9	104.3	100.0
124.6	124.6	118.4	112.2	143.3	125.0	102.0	103.4	113.1	110.6	116.7	106.0	113.7	108.3	108.3	100.0
140.1	140.1	119.4	113.6	142.6	125.0	105.1	104.1	120.8	118.7	122.5	106.4	125.8	106.7	122.4	100.0
145.9	145.9	121.9	114.8	143.7	125.0	109.3	104.4	125.8	122.4	124.0	108.2	134.8	111.4	126.7	100.0
164.6	164.6	131.8	136.6	144.0	175.0	116.9	105.2	139.4	133.9	143.0	111.9	144.1	113.9	141.4	100.0
159.1	159.1	126.1	126.9	142.3	125.0	114.8	105.2	136.1	128.9	142.8	108.2	136.8	113.1	131.6	100.0
164.2	164.2	126.1	127.6	141.9	125.0	114.9	105.2	135.9	128.7	141.3	111.0	136.8	113.1	131.0	100.0
164.2	164.2	128.2	135.5	142.2	125.0	116.3	105.1	136.4	129.1	142.1	111.0	136.8	113.1	131.8	100.0
163.2	163.2	131.2	131.8	142.1	191.7	116.6	104.3	136.2	134.0	142.3	112.5	146.6	113.1	140.3	100.0
163.2	163.2	131.8	134.0	143.0	191.7	116.7	105.1	140.5	134.1	142.5	112.5	146.6	113.1	140.6	100.0
163.2	163.2	133.1	139.2	143.1	197.0	117.5	105.1	138.8	134.2	143.0	112.5	146.6	113.1	140.9	100.0
163.2	163.2	133.0	139.1	143.0	191.7	117.4	105.1	138.9	134.3	142.8	112.5	146.6	113.1	141.4	100.0
164.9	164.9	133.0	138.7	143.0	191.7	117.4	105.1	138.9	134.4	142.8	112.5	146.6	113.1	141.5	100.0
164.9	164.9	133.4	138.4	144.4	191.7	117.5	105.3	141.3	134.8	142.8	112.5	146.6	113.1	142.2	100.0
167.0	167.0	134.6	139.8	146.8	191.7	117.8	105.3	142.6	137.7	142.8	112.5	146.6	116.5	151.5	100.0
169.3	169.3	135.6	143.8	147.9	191.7	118.0	105.5	144.0	138.4	145.4	112.5	146.6	116.5	151.7	100.0
169.3	169.3	135.9	143.9	148.5	191.7	117.9	105.9	143.6	138.7	145.4	112.5	146.6	116.5	152.9	100.0